

## 令和6年度 前永田を良くする会

### 「多面的機能支払交付金に係る」活動内容について

主な活動：草刈り、泥上げ、植栽活動、生態系保全活動

「前永田を良くする会」は、東西の市道沿いに数十戸の住戸がれんたんした地域の活動組織です。

住民の高齢化や、世帯の減少、独居世帯の増加など厳しい活動状況となっているが共有資源である農地、農道、水路などの保全活動や、遊休農地を取込んだ農村の景観形成、生活環境保全の取組みなど継続を図っている。

### 記

- 主な活動である「草刈り作業」の設定については若者の参加に期待、日曜日を基本に実施し、残る作業は少数者による後日での対応としている。
- 「泥上げ作業」も同様の参加状況にあり、これが年度末に近い3月に重なることや、「水止め期間」への軽ダンプトラックの手配など、作業効率への工夫で苦慮しながらの活動をしている。
- 施設の長寿命化では「農道のコンクリート舗装化」を進めており、草刈り作業の範囲は減少化しており今後も推し進めている。
- 植栽活動では、「遊休農地を利用した花畑」、「公民館脇の花壇」での作業から、景観形成・交流拠点などの位置づけで、なくてはならない状況になっている。
- 生態系保全活動では「限られた区間」となっている公民館脇の水路に生息する生物のため、素掘り底を維持し水草の適正な通年管理により、メダカ、ドジョウ、ゴリ、タナゴ、エビ、トンボのヤゴ など、生態系の保全活動を続けている。